in 関西第1弾

この社会のために、未来のために、何を志し、考 え、苦悩し、成し遂げてきたのか。

先輩職員の歩みを通じて、国家公務員として文 部科学省で働く意義について考えてみませんか。

主に関西圏 に住む学生 を対象とした 説明会です。

アクセスはこちらから

日時:2022年9月10日(土)13:00-14:30

場所:文化庁地域文化創生本部事務局

(京都市東山区東大路通松原上る三丁目毘沙門町43-3)

※東京会場での開催はございませんので、京都会場で参加できる方のみお申込ください※



## 三木 仁史 京都市総合企画局大学政策部長(出向中)

平成22年度入省。学校法人行政・幼保一体化の企画立案、教育振興基本計 画の策定、専門職大学の制度化、環境エネルギー分野の研究開発、私立高校 実質無償化などを担当し、令和3年7月より現職。現在は、大学・学生の力を活 かしたまちづくり政策を担当。育児休業も通算9カ月取得し、子育ても奮闘中。

### 古鳥 裕太 大臣官房総務課専門官/総合職リクルートチーム

平成24年度入省。若手研究者支援政策の企画立案、内閣官房一億総活躍 推進室への出向、政府の重点政策に係る省内の総合調整、イギリスへの留学、 10兆円規模の大学ファンド創設など研究振興行政の総合調整などを経て現職。 現在は、総務課法令審議室において国会・与党との連絡調整などを担当。



# 髙橋 浩佳 文化庁地域文化創生本部チーフ/総合職リクルートチーム

平成29年度入省。文部科学省の広報活動・採用活動、全国学力・学習状況調 香の調査設計や結果データ貸与制度の運用、国際学力調査の結果分析、出産・ 育児休業を経て現職。現在は、京都にて、地域における文化遺産・文化資源の保 存・活用や障害者等の文化芸術活動の推進等に関する政策の調整に従事。

- 3人の登壇者から行政官としての経験や想いをお話した後、グループに分かれて少人数懇談を行います。
- 参加希望の方は、9月5日(月)正午までに右のORコードよりお申込みください。
- 少人数懇談では登壇者いずれか1名を含む、2名の職員とお話しいただきます。
- 申込多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選結果は、9月7日(水)18時までに 登録されたメールアドレス宛に御連絡します。



- ※ 新型コロナウイルス感染症感染拡大状況によっては直前にオンライン開催に変更する可能性があります。
- ※ 所属、学部、学年は問いません。
- ※ 本説明会は採用選考とは一切関係ありません。
- ※ 服装不問ですので、ぜひ過ごしやすい服装でお越しください。

\* 文部科学省 facebook 上witter







